5/29（日）　人権学習推進事業　ふれあい交流会　梅の収穫祭

今年度も「手をつなぐ親の会」と「船穂中学校区人権学習推進委員会」の共催で、梅の収穫祭を開催しました。福祉施設関係の方、高齢者福祉センターの方、町内在住外国人の方など、総勢 38 名が参加して、時間を区切って梅の収穫を行いました。

参加者の感想

◆梅の収穫を体験できて、参加した施設の方も喜んでいました。

◆季節を感じることができて楽しかった。

◆梅が意外と大きくてびっくりしました。

◆普段できない梅の収穫をみんなで体験できて楽しかった。

◆日本の食文化と同じように、ベトナムの方も梅を食べる食文化があることを知ることができた。

5/22（日）　船穂中学校区人権学習推進委員会　総会

令和４年度倉敷市船穂中学校区人権学習推進委員会総会が開催されました。今年度は「咲かせよう　あなたの心に 人権の花」をテーマに、「地域ふれあい交流の推進」を重点目標に掲げ、人権の花が咲く温かい船穂中学校区をめざして取り組んでまいります。皆さまのご協力、よろしくお願いします。

人権ほのぼの写真　募集のお知らせ

日常を写したほっとするような写真を募集します。応募された写真は、12/4～10 の人権週間に、公民館ホワイエに A4 サイズでプリントして展示します。応募方法は、次の３通りです。皆様の応募お待ちしています！

① A4 判のプリント持参

② CD もしくは USB のデータ持参

③ 船穂公民館にメールで送付

e-mail:
ph-hunao@kurashiki-oky.ed.jp

メールの二次元コードはこちら →

8/17（水）　人権学習推進事業　ふれあい交流会　手話で話そう「こんにちは」

船穂公民館グループ　手話（しゅわ）サークル　マスカット

「手話は言語」の実現を目標に、今年も放課後子ども教室の子ども達と手話に挑戦しました。講師をしてくださったのは、船穂公民館グループ「手話サークル　マスカット」の皆さんでした。手作りの資料や伝言ゲームなどで楽しく手話を学びました。貴重な体験談も伺うことができ、手話がもっと身近になればと思える一日となりました。

参加者の感想

◆実際に耳の聞こえない人と手話で話したり、自己紹介したりできて、楽しかったです。

◆いろいろな手話ができるようになってよかった。

◆伝言ゲームなど色々な工夫があって、知らないことをたくさん知れて楽しかったです。

◆耳が聞こえない人に手話を教えてあげたい。

◆手話で自己紹介するのが楽しかった。

◆手話のことをもっと知りたいと思った。

結びあう心

発行
倉敷市船穂中学校区
人権学習推進委員会

事務局
倉敷市船穂公民館
船穂町船穂 1697
TEL　552-2600
FAX　552-2605

柳井原小学校　PTA人権教育講演会

6/25（土）『めざす『縦の力』とつながる『横の力』で幸せに向かう』

就実短期大学　幼児教育学科　教授　小谷（こたに） 彰吾（しょうご）　さん

今年度の人権教育講演会は、全校児童と保護者、教職員等を対象にして実施しました。ご自身の経験や興譲館高等学校の監督として甲子園初出場を果たすまでの生徒たちとの関りなどをもとに、クイズや画像などを交え、子育てのヒントとなるお話をしていただきました。

保護者からは、「大人も考えさせられるような内容で、子どもとの向き合い方も少し変えてみようかなと思いました。挑戦する・自分で考えやってみる・学び・調べるなど、これらの力をもっと身に付けていけるようにサポートしていきたいです。」といった感想をいただきました。

船穂中学校区青少年を育てる会主催

9/3･4（土･日）2022 船穂キッズキャンプ

国立吉備青少年自然の家

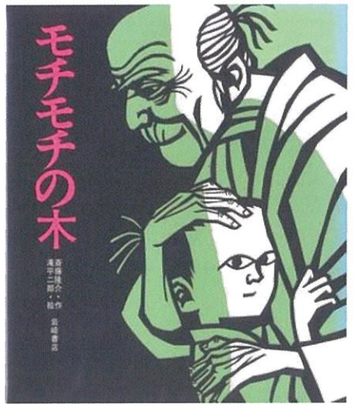
夏の暑さがまだ残る９月の２日間、３年ぶりに船穂キッズキャンプを開催しました。多くの小・中学生が参加して、みんなで協力しながら、川遊びやサイクリング、カプラ等、楽しいひとときを過ごしました。キャンプでは中学生がリーダーシップを発揮し、参加した小学生に野外炊事の方法を教えてくれたことで、とても美味しいカレーができあがりました。

船穂公民館主催　第１回　人権教育講演会

8/6（土）夏休み子ども劇場『モチモチの木』

ボランティア人形劇サークル　風の子（かぜのこ）

ボランティア人形劇サークル「風の子」が演じる、斎藤隆介 作「モチモチの木」を、幻想的なブラックライトシアターで鑑賞しました。幼い豆太とやさしいじさまとの、勇気とやさしさが詰まった心温まる内容で、暗闇に浮かび上がる美しいブラックライトの映像に合わせて、語っていただきました。また、大型紙芝居を使った「なんにもせんにん」の読み聞かせもありました。



参加者の感想

◆忙しい毎日の中、子どもと向き合う時間が少ないですが、子どもと同じ作品を共有でき、話をする時間が持てました。ありがとう！

◆やさしい心を持つこと、努力することを改めて考えさせられました。

◆星のまたたく様子や流れ星など、とてもきれいだった。紙芝居の仕掛けがおもしろかった。

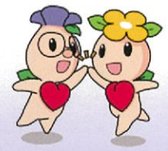
◆心はパラシュートだという言葉が心に残りました。

◆ブラックライトの人形劇がとてもきれいで感動した。

◆人のため自分のために働いたら、自分が笑顔になるのがわかった。

船穂公民館主催　第２回　人権教育講演会

9/30（金）ユニバーサルデザインと人権



倉敷芸術科学大学　芸術学部　デザイン芸術学科　柳田（やなぎだ） 宏治（こうじ）　さん

人権を尊重する精神があふれているユニバーサルデザインについて、お話していただきました。
普段何気なく使用している様々な製品や街の中には、障がいのある人や高齢者、子どもなど、誰もが安全で安心に使えるように工夫してデザインされているものが多くあります。誰でも使いやすく「特別」だと感じさせない社会づくりの大切さについて、映像や実際の製品も用いて具体的に教えていただきました。

参加者の感想

◆ユニバーサルデザインは福祉ではなく人としての権利だとわかった。これからも身近なことに目を向けていきたいと思った。

◆ユニバーサルデザインの意味もわかっていなかったが、私達の身近なお話で興味深かった。公園もアメリカは日本よりとても進んでいるなぁと思った。みんなが平等に暮らしやすい日本になってほしい。

◆全ての人が楽しめる公園のような施設が身近にたくさんあれば、いろんな人と接することが当たり前になって、偏見が少しずつなくなっていく社会になるのではないかと思った。